

“みんなで創る地場産品”「#ふるさと納税3.0」が新たなステージへ！
ふるさと納税型クラウドファンディングで「自治体+自治体+民間企業」の新たな連携！
泉南で育て、泉佐野で加工「いずみ牡蠣ブランド化プロジェクト」

- ✓ 泉南の海で牡蠣を養殖し、泉佐野で水揚げ加工したものを「いずみ牡蠣」としてブランド化
- ✓ 広域連携の取り組みとして、泉南市と泉佐野市の共通の返礼品として提供
- ✓ 地場産品の創出を目的にふるさと納税型クラウドファンディングの広域連携は全国初^{※1}

※1 2023年11月27日時点、泉佐野市調べ

泉佐野市（市長：千代松 大耕 以下、「本市」という。）、泉南市（市長：山本 優真）及び株式会社 裕太朗水産（本社：泉佐野市 代表取締役：中田 邦裕 以下、「裕太朗水産」という。）は、2023年11月28日（火）より、ふるさと納税型クラウドファンディング「#（ハッシュタグ）ふるさと納税3.0」の新たな活用法として、広域連携による地場産品創出の取り組み、『いずみ牡蠣ブランド化プロジェクト』を開始します。なお、地場産品の創出を目的にふるさと納税型クラウドファンディングを広域連携で取り組むのは、全国初となります。

この取り組みは、裕太朗水産が、「資源を守り、次世代に受け継ぐ」をテーマに、地域における海産物の養殖事業を活性化し、地元の海で育て水揚げした海産物をブランド化することで、地域の海産物全体に光を当てることを目指したプロジェクトです。具体的には、泉南市沖で牡蠣を養殖し、泉佐野市の港で水揚げ、加工し、これを泉佐野市、泉南市の双方でふるさと納税の返礼品として取り扱えるよう、この取り組みにかかるインシャルコストを本市が補助金で支援するもので、その原資を一般財源から支出することなく、ふるさと納税型クラウドファンディングで資金調達するものです。

なお、プロジェクトにより生産される牡蠣を「いずみ牡蠣」と名付け、今後、泉佐野市と泉南市が連携してブランド化を行い、全国、世界に向けてブランド化を推進してまいります。

ふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税3.0」を活用し
泉南市の海で育った「いずみ牡蠣」を泉佐野市で加工することにより共通の返礼品化
広域連携の取り組みでブランディングを行いブランド化を推進



昨今、水産業に携わる方々の高齢化と担い手不足、さらには急激な環境変化に伴う漁業資源の減少により、水産業を取り巻く環境は厳しさを増しており、古くから「茅渚（ちぬ）の海」と呼ばれ、豊かな漁場であった大阪泉州の海においても同様の課題を抱えています。近年は持続可能な水産業を目指し、つくり育てる漁

業として牡蠣養殖が行われるようになりました。今回のプロジェクトでは、養殖した牡蠣を加工する工場兼直売所（牡蠣小屋）を本市内に設置することを目指すもので、今後、「いずみ牡蠣」を原材料としたさまざまな加工品を開発、商品化してまいります。

また、今後は、近隣自治体との連携だけではなく、全国の自治体とも同様の取り組みを行い、双方の地場産品の創出に取り組んでまいりたいと考えております。

▶泉南の海で育った「いずみ牡蠣」ブランド化プロジェクトは、以下の URL にてご確認ください。

URL: <https://x.gd/CCs1t>（特設サイト「さのちよく」内プロジェクトページ）

<#ふるさと納税 3.0とは？>

「#ふるさと納税 3.0」は、クラウドファンディング型ふるさと納税（以下：CF）の一種で、企業（又は個人事業主等）と自治体が共同してプロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税の寄附者による支援により、地場産品を創り出す仕組みです。本取り組みは、新たな地場産品を創出することで、新たな産業を生み出し、雇用を創出し、税収増を目指すものです。また、新たに創り出された地場産品をふるさと納税の返礼品として提供いただくことで寄附の増大にもつなげます。

具体的なスキームは、泉佐野市内で新たな地場産品を製造、加工、開発いただける事業者を募り、プロジェクト単位でCFを実施します。寄附金が目標に達成した事業者に対して、寄附金の最大 40%を事業開始（イニシャルコスト）に対する補助金として交付します。残りは、寄附者へのリターン（返礼品）、市の経費（返礼品送料、委託料ほか）に充てさせていただきます。

事業者は、新たな事業展開のための資金調達ができることはもちろん、新規事業としては不安なスタート時の売上げについても CF 実施時に一定の受注が確保できるほか、CF 終了後はふるさと納税に参画することで、継続して受注が見込めるというメリットがあります。

また、この取り組みは、新たなふるさと納税で新設された「地場産品規制」により、地場産品資源の豊富な自治体とそうでない自治体に格差をもたらしている問題にも対応していけるものと考えています。

<#ふるさと納税 3.0スキーム図>

- ① 事業者が市に対し新たな地場産品を創るプロジェクトを提案
- ② 市にプロジェクトが採択されれば、CFを立ち上げる
- ③ 寄附者は応援したいプロジェクトにふるさと納税（寄附）で支援をする
- ④ 目標額を達成すれば、市から事業者に補助金が交付される
- ⑤ 事業者は、事業を開始する
- ⑥ 事業者は、プロジェクトを応援いただいた寄附者に新たに創り出した地場産品を返礼品として贈る



泉佐野市では、今後も新たな仕組みをつくりだし、ふるさと納税が全ての自治体において公平な環境で取り組めるよう、また制度が健全に発展していけるよう取り組んでまいります。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 ふるさと創生課 :塩見（しおみ）、中嶋（なかじま）、林（はやし）

Tel: 072-463-1212(代表) / FAX: 050-3488-2033 / Email: furusatotax@city-izumisano.com